

『 LION Eco Vision 2020 』 サステナブル社会実現への取組み

ライオン(株)

CSR推進部 環境保全推進室

藤津 雅子



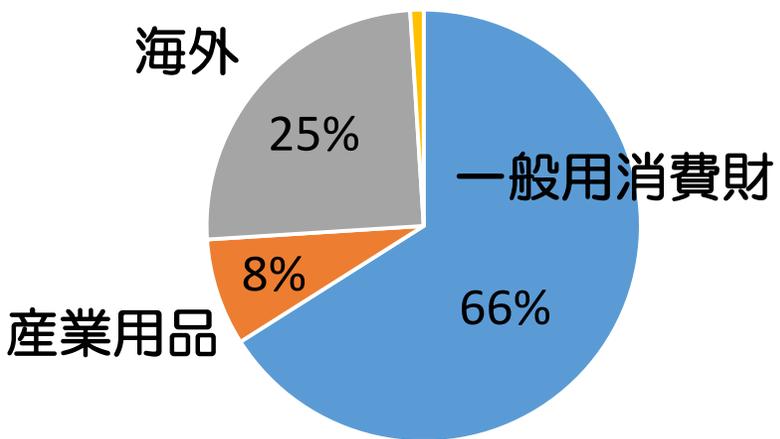
暮らし、まいにち、エコ。

事業概要

1891年創業

今日を愛する。
LION

売上高 3,787億円
(2015年)



従業員数：6,343名

オーラルケア事業



ハミガキ



ハブラシ



洗口液

ビューティケア事業



ハンドソープ



シャンプー



ボディソープ

ファブリックケア事業



衣料用洗剤(液体)



衣料用洗剤(粉末)



柔軟剤



薬品事業



目薬



解熱鎮痛薬

リビングケア事業



台所洗剤



防カビくん煙剤



おふろの洗剤

その他



通販商品



ペット商品

事業を通じて、毎日の暮らしに貢献する

「学童歯みがき大会」

大正11年（1922年）小学校で歯磨指導開始
大正14年（1925年）全国展開



（頃年一十正大） 練教磨齒校學の時當行賞

昭和7年（1932年）

「第1回 学童歯磨教練体育大会」開催

昭和16年～27年 中断

昭和28年（1953年）再開

平成27年（2015年）6月4日

「第72回学童歯みがき大会」

全国47都道府県1,287校、アジア7カ国・地域15校、約71,100人



昭和40年（1965年）
第22回大会国立競技場
参加小学校310校、
児童数75,000人

1. ぐらしとこころの価値創造企業を目指す。
2. 環境対応先進企業を目指す。
3. 挑戦・創造・学習 企業を目指す。

環境対応先進企業をめざして

低炭素社会
の実現

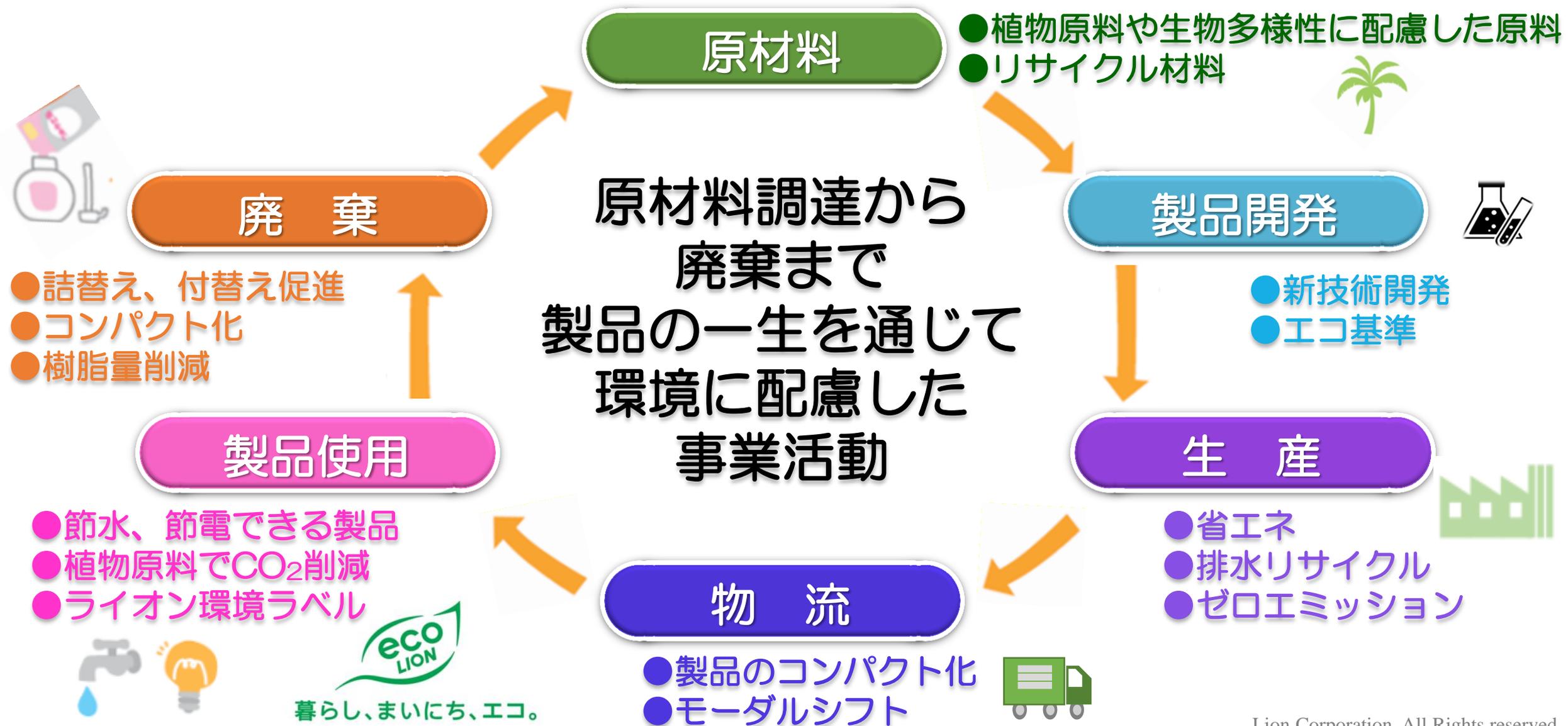
自然との
共生

Eco Vision 2020

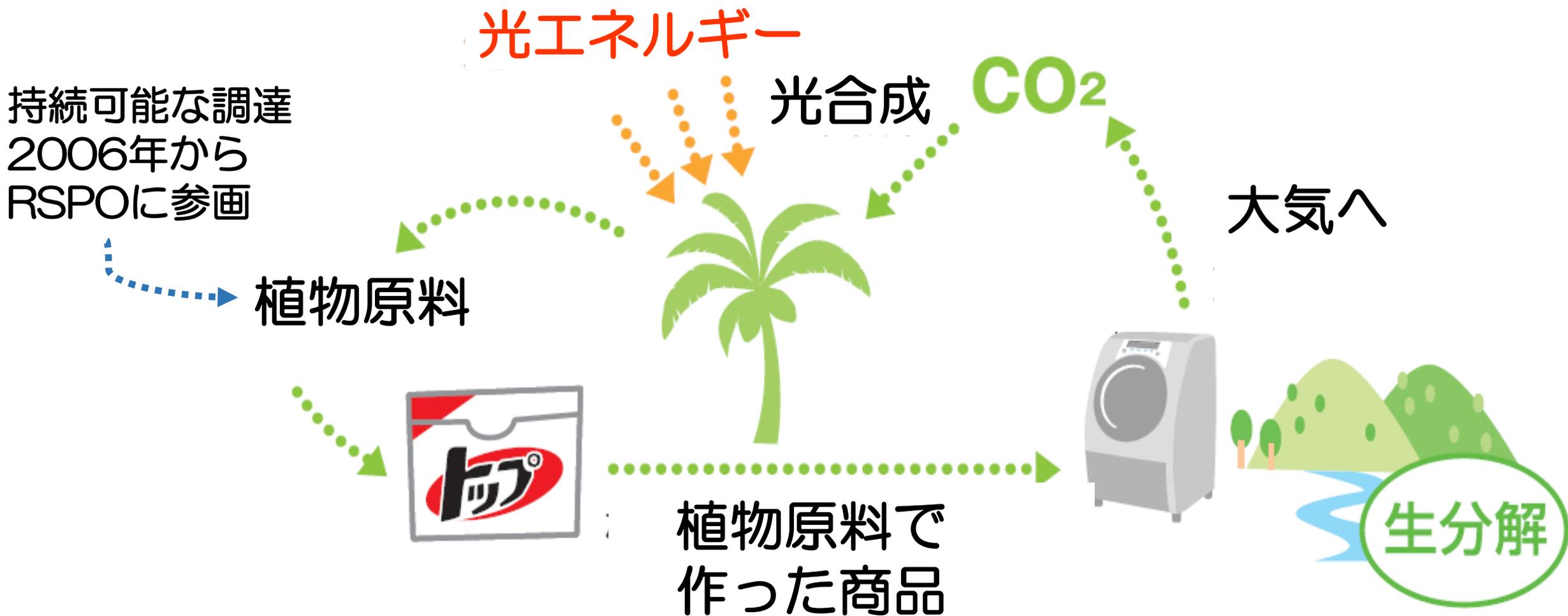
循環型社会
の実現

社会への
啓発

低炭素社会・循環型社会の実現



カーボンニュートラルな植物原料の活用



時代の環境問題に技術で対応

1960年代 河川の発泡問題

分解しにくい洗浄成分

河川で分解しやすい構造
の洗浄成分配合

1967年
「ダッシュ」発売



1970年代 湖沼の富栄養化問題

過剰な栄養状態による
プランクトン発生

リンに替わる洗浄助剤配合
無リン洗剤の開発

1973年
「せせらぎ」発売



1980年
「無リントップ」発売

1980年代以降 地球環境問題

温暖化・資源の枯渇

再生可能、CO₂を増やさない
植物原料洗浄成分「MES」の開発

1991年
「トップ」発売



すすぎ性に優れた
植物原料洗浄成分「MEE」
の高濃度配合

2010年
「トップNANOX」発売



ライオン「エコ基準」 & 「環境ラベル」

- ◆ ライオン独自の「エコ基準」により、環境に配慮した製品開発を促進する
- ◆ 「エコ基準」をクリアした製品に“環境ラベル”を表示し、お客様に伝達する

ライオン“環境ラベル”の例

環境ロゴ



エコな理由



工程排水リサイクル

2016年より、

日用品製造の主力工場である千葉工場

（国内全事業所の約3割の水使用量）にて、

95%以上の工程排水リサイクル システム稼動。

全社として高い節水効果が見込まれます。



ゼロエミッション

全事業所でゼロエミッション達成を目指す

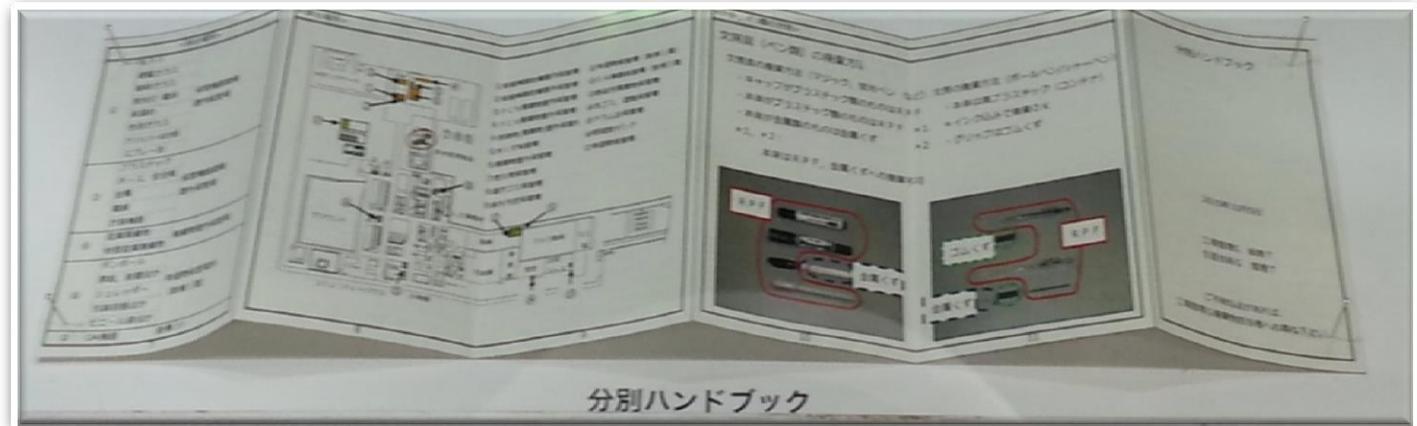
2014年：生産系事業所にてゼロエミッション達成

ゼロエミッション達成に向け、徹底した分別による再資源化

不要物
82種類に分別

プラスチック
13種類に分別

全従業員が「分別ハンドブック」を常時携行



コンパクト化で物流効率アップ

従来型



内容量：900g



同じ本数を運ぶのに必要な
トラックの台数：2.5台



超コンパクト型



内容量：450g



同じ本数を運ぶのに必要な
トラックの台数：1台

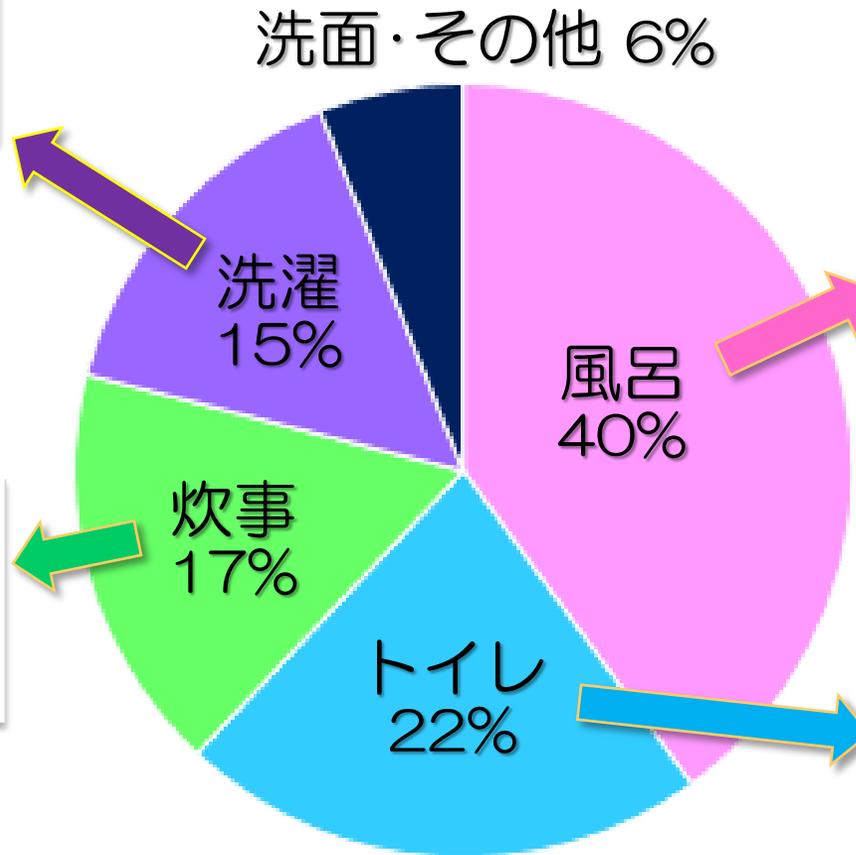
生活の中の節水

日本人の生活用水使用量：289L/人・日（2011年）国土交通省「日本の水資源 平成26年版」

泡切れがよく、
すすぎ1回



油汚れを
さらさら落とす
食器洗いの時間短縮



すすぎ時間を短縮



水を使わず
カビの発生を予防



トイレットペーパー
で拭くだけ



家庭用水の内訳
東京都水道局（2012年度）

容器・包装材料の3R推進

リデュース Reduce

中身を濃縮することにより
容器をコンパクト化



容器の重さ
114g > 71g



洗濯回数
30回 = 30回

お洗濯の洗剤“トップNANOX”
約1/2に濃縮

リユース Reuse

本体容器を繰り返し使用



つめかえ用製品を使って、
本体容器を繰り返し使用

リサイクル Recycle

再生材料を活用

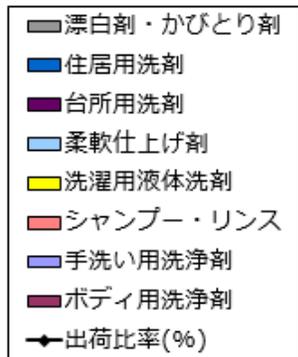
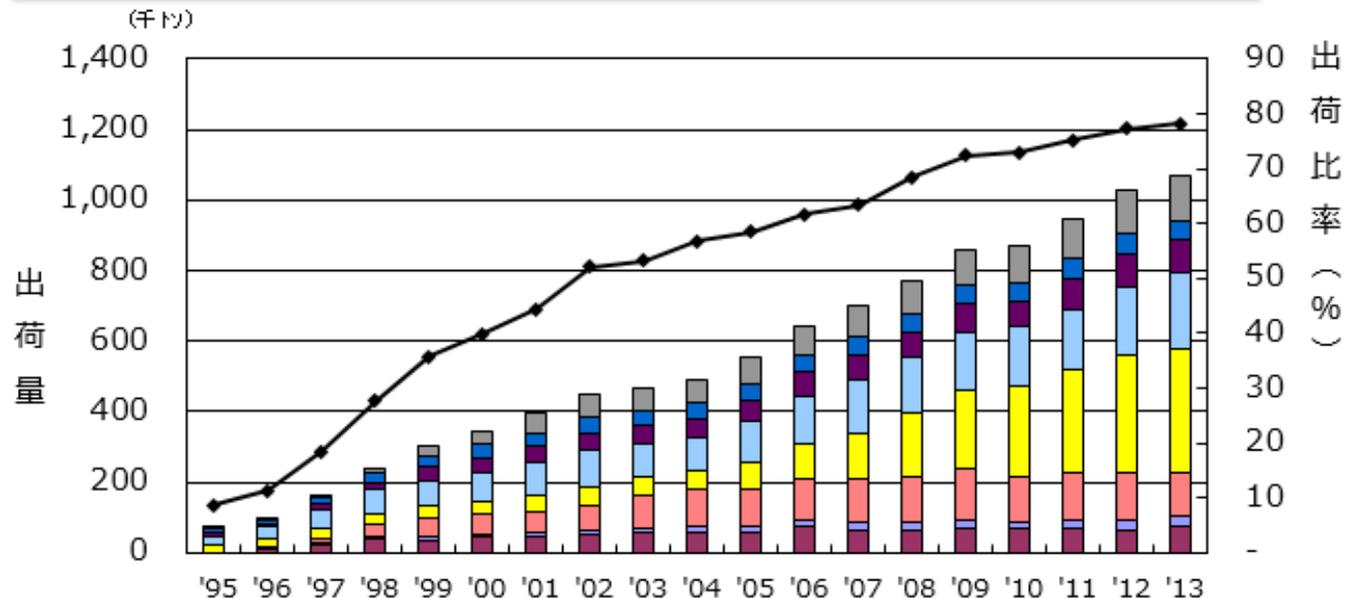


食器用洗剤“チャーミーMagica”
容器に再生ペットを使用

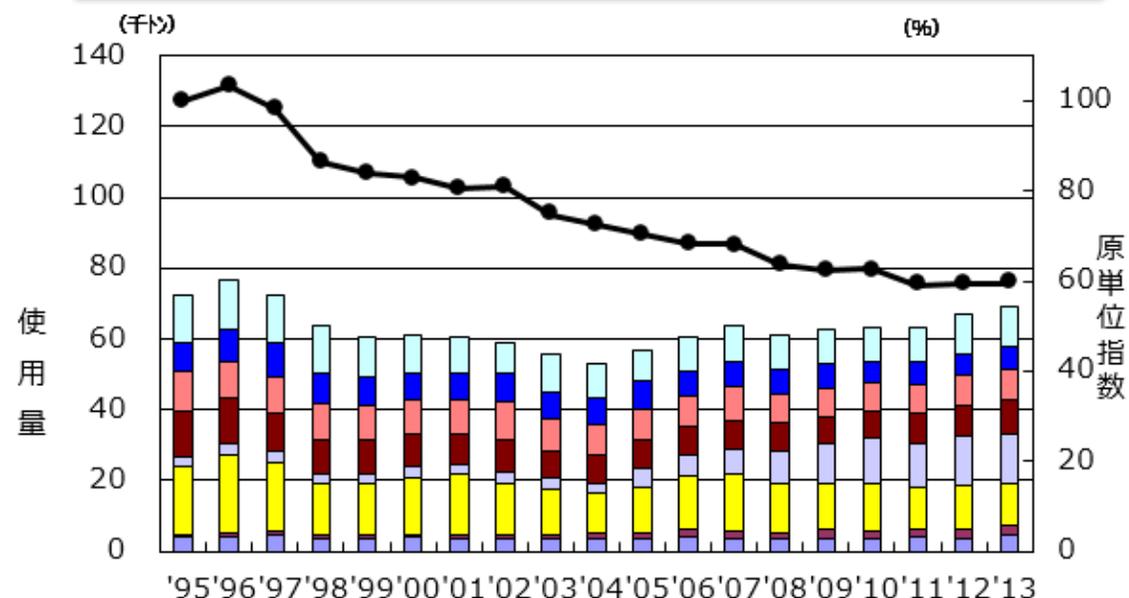
容器・包装材料の削減

出典：日本石鹼洗剤工業会(2014年調べ)

詰替え・付替え用製品出荷量と出荷比率



プラスチック使用量と原単位指数



◆詰替え・付替え製品の出荷比率：1995年より増加
詰替え比率は約80%

◆削減目標：2015年に1995年比で40%
⇒ 2013年に達成

「水の循環」を啓発

未来を担う子ども達に

「雨活アイデアコンテスト」

- 特定非営利活動法人「雨水市民の会」と共催
- 2011年より毎年開催



水環境技術を担う学術への協賛

日本水環境学会「ライオン賞」

- 毎年、優秀な学生を表彰



水に関わる事業を担う社員に

森林整備活動「ライオン山梨の森」

(2006年～ 社員900人参加)

- 水源保護のための森林整備活動を体験することにより、水循環の大切さを意識してもらう
- 社員研修に取り入れて、全員参加を目標



間伐作業



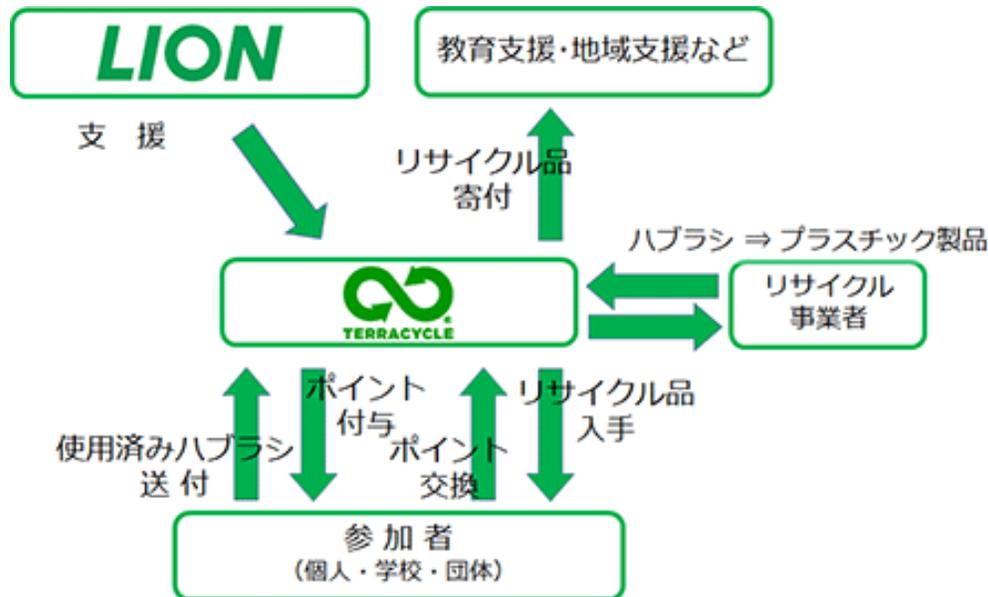
近隣の小学生と植樹

商品を通じた社会貢献

「ハブラシ・リサイクルプログラム」開始（2015年5月25日） アジア初*1、使用済みハブラシで環境負荷低減に貢献

テラサイクルジャパン合同会社（以下、テラサイクル）と提携。

これまで廃棄されるだけであった使用済みハブラシをリサイクルする場を提供することで循環型社会へ貢献。
適切なサイクルでのハブラシ交換を促すことで生活者の歯と口の健康維持への貢献につながるよう活動。



『フレンドリープラザ墨田児童会館』

*1：本プログラムと同様のシステムモデルで実施されるリサイクル活動において

生物多様性保全活動



里山ビオトープ整備

全国の事業所にて
生物多様性の保全活動に
取り組んでいます



エノキビオトープ整備
(在来種・オオムラサキ等の保護)



トンボビオトープ
(マイコアカネの繁殖)



アカウミガメ
保護活動



おきな草(絶滅危惧種)
の繁殖活動



ホタルの育成



酒匂川水系の
メダカの繁殖

ライオンの環境への想い

お客様の毎日の暮らしの中に、無理なく続けられるエコを提供する。
その積み重ねが、明日の未来の地球のエコにつながっていく。



今日を愛する。

LION